

国連気候変動枠組条約第 26 回締約国会議（COP26）ジャパン・パビリオンにおける 福島復興と脱炭素の取組の紹介について

令和 3 年 10 月 29 日（金）

令和 3 年 10 月 31 日（日）～同年 11 月 12 日（金）に英国・グラスゴーで開催が予定されている、国連気候変動枠組条約第 26 回締約国会議（COP26）の会場において、設置される「ジャパン・パビリオン」にて、環境省では、「『あれから 10 年。福島、その先の環境へ。』～福島原発事故からの復興と脱炭素の先進地域を目指す取組を世界に発信～」をテーマに福島復興と脱炭素の取組を紹介いたします。

1. 実施日時

■セミナー

令和 3 年 11 月 10 日（水）13:00～14:30（日本時間 22:00～23:30）

■展示

実施期間中を通して展示

2. 実施場所

■セミナー

ジャパン・パビリオン 2 階

※オンラインでの視聴も可能です。URL につきましては、COP26 福島ブース特設サイトに記載しております。

・COP26 福島ブース特設サイト <http://shiteihaiki.env.go.jp/cop26/>

■展示

ジャパン・パビリオン 1 階

※COP26 福島ブース特設サイトでも同様の内容をご覧いただけます。

3. セミナーについて

セミナーでは以下の方が講演をいたします。

なお、詳細につきましては COP26 福島ブース特設サイトをご覧ください。

- ・GJETC※共同議長 Pro. Peter Henicke（ペーター ヘニケ氏）
- ・環境省 福島再生・未来志向プロジェクト推進室長 布田 洋史
- ・福島県知事 内堀 雅雄氏（ビデオメッセージ）
- ・大熊町長 吉田 淳氏（ビデオメッセージ）
- ・浪江町長 吉田 数博氏（ビデオメッセージ）
- ・元福島県物産交流協会職員 Ms. Zoë Vincent（ゾーイ ヴィンセント氏）

※German-Japan Energy Transition Council（日独エネルギー変革協議会）

4. その他

ジャパン・パビリオンにつきましては、環境省 HP に掲載されております、報道発表及び COP26 ジャパン・パビリオンウェブサイトをご確認ください。

・報道発表

<http://www.env.go.jp/press/110105.html>

・COP26 ジャパン・パビリオンウェブサイト

<http://copjapan.env.go.jp/cop/cop26/>

環境省環境再生・資源循環局

環境再生事業担当参事官室付

福島再生・未来志向プロジェクト推進室

代 表 03-3581-3351

直 通 03-3581-2788

E-mail mirai_shikou@env.go.jp

担 当 志村 あゆみ（内線7816）